



地域共創学習，絵本を活用した ESD プログラム

キーワード 地域，行政，企業との連携によるまちづくり，多世代交流，SDGs/ESD，地域共創学習

研究内容

2022 年度の研究助成では，課題「地域共創による人材育成プログラムの開発～人の暮らしを支えるイノベーターの育成を目指して」に取り組みました。持続可能な社会の課題を共有し，無印良品の店舗とプロジェクトをすすめる中で地域共創学習を実施し，その必要条件として，①共創する舞台づくりへの焦点化，②その舞台づくりに関連する学習の構成が重要であることが分かりました。

また，2023 年度から絵本を活用した ESD /SDGs プログラムを開発・実践したり，絵本作家と協働して地球鈴づくりワークショップを実施するなど，「SDGs 未来都市」，「絵本のまち」である板橋区で，学生と一緒に持続可能な社会づくりに参画しています。



板橋区選挙管理委員会と協働し，主権者教育の絵本ワークショップを実施

関係論文，特許・著作物等の知財情報，連携の実績

- ・尾崎司，「持続可能な社会づくりのための学習支援プログラム―大学の強みを活かした商官学の連携事業」，「住まい・まち学習」実践報告・論文集 9，p.47～p.52，2008.
 - ・尾崎司，「多世代交流による地域子育て支援～大学・行政・地域の協働による『おそとカフェ』の取り組み」，世代間交流－若いも若き子どもも－(18)，日本世代間交流協会，pp.93-pp.100，2018.
 - ・タカラトミーと共同研究・発信の一環として，家政大☆リカちゃん展を開催し，朝日新聞(2006.11.14付)に掲載された。
 - ・板橋区・商店会・大学との連携によるコミュニティ・レストラン「茶の間」の実践は新聞・メディア多数に取り上げられた(2006年頃)。
 - ・多世代交流による地域子育て支援PJ「おそとカフェ」の実践は，新聞・J-COM・良品計画HPサイトに取り上げられ，公園財団「公園・夢プラン大賞2016」にて優秀賞を受賞。
 - ・板橋区と湖池屋とゼミ生の協働による防災+プロジェクトは，70を超えるメディアに取り上げられた(2020年)。
 - ・無印良品板橋南町22と協働し，ソーシャルグッドな絵本展示やシニアの方と絵本の読み聞かせPJをゼミ生と一緒に実践した(2021年)。
 - ・「絵本のまち 板橋」有識者懇談会に2022年度，2023年度に参加した。
 - ・板橋区選挙管理委員会と協働し，絵本を活用して主権者教育を実践し，新聞やニュースに取り上げられた(2023年)。
 - ・板橋区くらしと観光課と協働し，観光ガイドブック「いたちよこブック」(公園ガイドブック)を学生と授業の一環で作成した(2023年)。
 - ・板橋区SDGsプラットフォームポータルサイトのいたばしSDGsストーリーに掲載されています(2024年)
- 参考：<https://www.city-itabashi-sdgs.jp/story/>



絵本作家小亀たく氏と地球鈴ワークショップを実施し，地球温暖化防止をPR

社会連携・産学連携の可能性

グローバル教育のファシリテーターやユースワーカーの経験，地域・行政・企業との連携の経験を活かし，コミュニティデザインや絵本×SDGsのプロジェクトを実践していますので，何か連携できる可能性はあります。